

広報みはま

MIHAMAMA



Jul.2026

7

No.666



阿曾 哲夫氏 (82)
(河原市)

長 年にわたり、郵政事業に貢献された功績がたたえられ、阿曾哲夫さん(河原市)が瑞宝双光章(郵政事業功労を受章されました。5月19日、総務大臣より勲記勲章の伝達を受け、引き続き皇居へ参内し、天皇陛下に拝謁の栄を賜りました。阿曾さんは、昭和39年4月に美浜郵便局に就職された後、武生郵便局長をはじめ、北陸3県内4局の郵便局長を歴任される等39年余り郵政事業の発展に貢献されました。また在職時には、初代福井郵便営業セン

ター本部長(営業統括官)として、地域の特産品や名産品を届けるふるさと小包の商品開発や、福井中央郵便局郵便課長として、郵便物や年賀はがきを県内外の郵便局へ配布する郵便地域区分局業務に取り組みられる等、迅速かつ円滑な郵便業務に尽力されました。受章について、阿曾さんは「大変光栄です。在職時に家族や周囲の方々に支援助とご協力をいただいたおかげと健康で職務を遂行できたからだと思

阿曾 哲夫氏 瑞宝双光章を受章



↑テープカットを行う戸嶋町長(左から3番目)



↑スタート直後勢いよく漕ぎ出す各クルー

5 月24日に、関電ローイングセンターみはまは、2,000メートルコースの完成披露式典と完成を記念したレースが行われました。同コースは、「ローイングの町美浜」に国際基準を備えた国内最高峰のローイング競技の拠点を整備し、更なる交流や関係人口の拡大、地域の活性化を図るため、令和5年度から県が行ってきたものです。今回の整備により、これまで使

用してきた1,500メートルコースから500メートル延伸したことで、全カテゴリーの全国大会級の大会誘致が可能となりました。式典で、戸嶋町長は「コース延伸は、我々の悲願。全国、世界レベルの大会を誘致し、地域の活性化を図るとともに、久々子湖を国内最高峰の競技環境にしていきたい」と話されていました。また、同日に開催された関西圏大学対抗エイトレースには、大学生男女12チームが出場しました。観客からは、8人乗りならではのスピードや迫力に歓声が上がっていました。

関電ローイングセンターみはま 2,000メートルコース完成

わたしの夢、語ります
中道 明里 さん 美浜東小学校 6年 (山上)

声優になりたい！

私の将来の夢は、声優になることです。理由は、私の好きなアニメキャラクターを担当している声優さんの感情表現がとても豊かで、私もこんな声優さんになりたいと思ったからです。

アニメや声優さんの動画を見ている内に、声優になりたい気持ちが強くなりました。家では、声で感情を上手く表現するために動画を見て勉強したり、私が演じてみたいキャラクターの声や特徴を真似して、同じ声や表現ができるように練習したりしています。

これからも、もっと声優という仕事について調べたり、専門学校で声や表現等について勉強したりして、将来、表現力が豊かと言われるような声優になりたいです。



CONTENTS 目次 広報みはま2026年7月号

- 2 わたしの夢、語ります／表紙の写真／目次
- 3 トピックス
阿曾哲夫氏 瑞宝双光章を受章 他
- 4 後期高齢者医療制度のお知らせ
- 6 まちウォッチング
町内一斉清掃ボランティア / 親子野菜栽培教室 他
- 8 ニセ警察詐欺に注意
- 9 みはまのまなび通信 Vol.13
- 10 観光シリーズ Vol.3
- 11 美浜発電所の状況について
- 12 美浜地域の緊急時対応が改定されました
- 14 情報BOX
夏休み親子旅行助成をご活用ください / 夏フェスタ2026を開催します 他
- 20 すこやか放送局
- 21 ふるさと昔よま話170 / 文芸欄
- 22 ハートフル広場
はじめてバスデー / 町人さん / 慶弔 / 人口の動き / 広報クイズ
- 24 暮らしのカレンダー

- 表紙の写真 -



美浜中央小学校体育大会の綱引きの様子です。3色で競い、1位になった青組の児童たちがエキシビジョンマッチとして、小学6年生の保護者と勝負をしました。勝負は、保護者の力に負けないように他色の6年生や卒業生の中学生たちも加わったことで、団結した子どもたちの力が上回り、児童たちは勝利を喜んでいました。

② 後期高齢者医療資格確認書が新しくなります

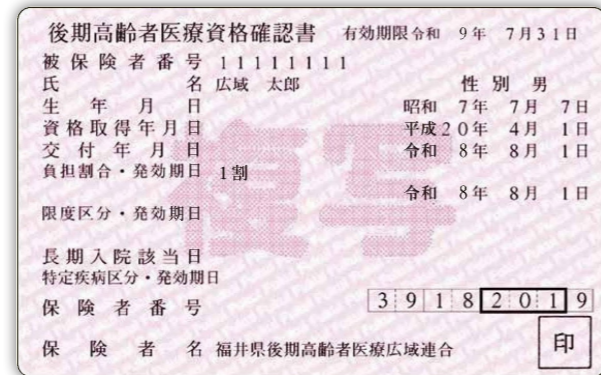
新しい資格確認書が届きます

現在お使いいただいている、資格確認書（緑色）の有効期限は、7月31日までです。7月中旬に県後期高齢者医療広域連合から新しい資格確認書または資格確認のお知らせが世帯ごとに郵送されます。



◆大切なお知らせ

85歳以上の方またはマイナ保険証をお持ちでない方には「資格確認書」が、マイナ保険証をお持ちの方には「資格確認のお知らせ」がご自宅に届きます。8月1日が過ぎても新しい資格確認書等がお手元に届かない場合は、町住民環境課までお問い合わせください。



↑ 8月1日から使用できる資格確認書（桃色）



医療機関等の受診は、マイナ保険証がおすすめです



マイナ保険証とは、健康保険証の利用登録を行ったマイナンバーカードのことです。資格確認書と異なり、マイナ保険証ならではのさまざまなメリットがあります。

たとえば・・・

- ・過去の薬・診療データが記録され、どの医療機関等でもより良い医療を受けることができる
- ・限度額証等の交付申請を行わなくても、医療機関ごとの支払いが限度額まで可能 等

◆マイナンバーカードを保険証として利用するための準備

マイナンバーカードをお持ちでない方

下記の方法で、申請・取得ができます。

スマートフォン・パソコン

郵送

証明写真機

町住民環境課窓口

申請・取得方法は
こちら

マイナンバーカードをお持ちの方

下記の方法で、マイナ保険証に登録ができます。

医療機関・薬局受付

マイナポータル

セブン銀行
ATM

町住民環境課窓口

登録方法は
こちら

お問い合わせ

- | | | |
|-------------------------|--------------|----------------|
| ■ 保険料額について | 県後期高齢者医療広域連合 | ☎ 0776-54-6330 |
| ■ 納付方法・所得金額・マイナ保険証等について | 町住民環境課 | ☎ 32-6703 |

後期高齢者医療制度のお知らせ

後期高齢者医療制度は、皆さんの医療費を支える大切な制度です。

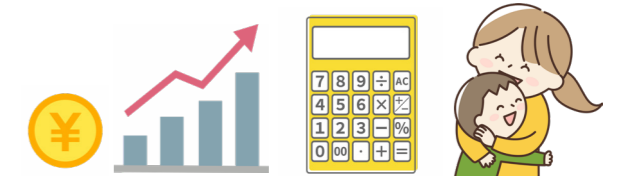
今回、医療費の増加や制度改正に伴い、保険料率が見直されたほか、8月から資格確認書等が新しくなるためお知らせします。



① 保険料が変わります

なぜ見直されるの？

- ・被保険者数の増加による医療費の増加
- ・物価上昇等による診療報酬の改定
- ・子ども・子育て支援制度開始への対応等、制度を将来にわたり安定した運営を行うために保険料率を改定



保険料は次のとおり改定されます

令和6・7年度		改定後		令和8・9年度（医療分）		子ども・子育て支援金（子ども分）	
均等割額	49,700円	均等割額	54,140円	均等割額	1,300円	均等割額	1,300円
所得割率	9.7%	所得割率	10.83%	所得割率	0.26%	所得割率	0.26%
賦課限度額	80万円	賦課限度額	85万円	賦課限度額	2.1万円	賦課限度額	2.1万円

年間保険料は、**医療分** + **子ども分** の合計になります。



所得が低い方に対する軽減制度も見直されます

均等額について、世帯の所得に応じて軽減があります。

被保険者本人並びに世帯主及び同一世帯内の別の被保険者の総所得金額等の合計額が次のいずれかの場合	軽減割合	医療分軽減額	子ども分軽減額
世帯の総所得金額等が 43万円 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1) 以下	7割※	37,898円	910円
世帯の総所得金額等が 43万円 + << 31万円 × 世帯に属する被保険者数 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1) >> 以下	5割	27,070円	650円
世帯の総所得金額等が 43万円 + << 57万円 × 世帯に属する被保険者数 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1) >> 以下	2割	10,828円	260円

※ 令和8年度及び令和9年度については、医療分のみ高齢者の医療の確保に関する法律第18条に基づく7割軽減に加え、国の交付金により、さらに0.2割の軽減を行います。（軽減額 38,981円）

↓ミニトマトの栽培方法を学ぶ参加者たち



**親子で楽しく野菜栽培
親子野菜栽培教室**

5月17日に、親子野菜栽培教室が町役場で行われました。
同教室は、子どもたちが野菜づくりの楽しさを知り、食育について考えてもらうことを目的として町が開いたもので、今回の教室には、親子53組が参加しました。
参加した親子たちは、講師の説明を聞きながら、野菜の苗が元気に育つように協力して作業を行っていました。

↓加藤教育長（左）に目録を贈呈した上野会長（右）



**町内の小学校新1年生へ
交通安全カバンを贈呈**

5月25日に、美浜ライオンズクラブの上野禎知会長が町役場に来庁され、交通安全カバンの贈呈が行われました。
交通安全カバンは、令和元年から毎年贈呈されており、今年は町内の小学校の新1年生64人に贈られました。
上野会長は「安全安心な学校生活を送るために役立てて欲しい」と話されていました。

↓美浜中学校の生徒に教えてもらいながら、ペットボトルで風鈴を作る参加者たち



**エネルギーについて楽しく学ぶ
2026きいばすさつきまつり**

5月24日に、2026きいばすさつきまつりが同館で開催されました。
同イベントは、エネルギー環境学習や、町内外の小学生から高校生までの児童・生徒が、日頃の学習や研究の成果を発表する場を設けるため、きいばすが企画したものです。
来場者は、体験プログラムやショー等を通して、さまざまなエネルギーのおもしろさを体感していました。

↓イチゴジャムを塗ったパンを頬張る児童たち



**ハマベリーのイチゴをジャムに
美し美浜プレミアム学校給食**

6月11日に、プレミアム学校給食が町内の各小中学校で提供されました。
プレミアム学校給食は、児童、生徒たちに地元の食文化を知ってもらうことを目的として提供されたものです。
今回は、地元カラー(株)から地元のハマベリーのイチゴを使って加工したジャムが提供され、児童、生徒たちはジャムをパンに塗り、美味しそうに食べていました。

↓クリーン・ザ・シー・キャンペーンでの清掃の様子



**綺麗な町・海を守るために
町内一斉清掃ボランティア**

6月14日に、クリーン・ザ・シー・キャンペーンが松原海水浴場で行われました。
この活動は、美しい浜プロジェクト第2弾として行われ、町民や町外からのボランティア等、約150人が参加しました。
またこの日は、クリーンアップ大作戦 in 美浜も同時開催され、約180人が参加し、和田海岸や耳川河川敷等の清掃活動が行われました。



↑クリーンアップ大作戦 in 美浜 での清掃の様子

↓粟谷正光さん（雅号：大雲道人）(左)が描かれた入賞作品「無我」（中央）と町に寄贈された越前漆器（右）



**だるま絵を通じて禅の心を味わってほしい
ル・サロン展 銀賞初受賞**

5月15日に、世界公募展ル・サロンで銀賞を受賞した粟谷正光さんの受賞報告が徳賞寺行われました。
このル・サロン展は、世界最古の公募展で、世界各地から多くの作品が集まる美術の登竜門となっています。
報告会で、粟谷さんは「賞が取れると思っていなかったのが驚いた」と話されたほか、受賞記念に制作した、越前漆器のだるま絵盆が町に寄贈されました。

↓白熱した試合を繰り広げる選手たち



**青空の下、春の熱戦
第62回美浜町民軟式野球大会**

5月17日に、第62回美浜町民軟式野球大会が総合運動公園野球場と毛の鼻グラウンドで行われました。
大会では、トーナメントによる試合が行われ、町内10チーム、約140人が参加。決勝では、佐田が着実に点数を重ね、4対0で見事優勝を収めました。
大会結果は次のとおりです。
優勝 佐田 準優勝 山東西 3位 菅浜、けやき台



まちウォッチング
atching



↑昨年度の取り組みの様子

4月下旬、美浜^{これから}未来想作所まほらに、高校生や大学生、町関係者の方々が集まりました。普段はなかなか交わることのない世代や立場の人たちの前に立ったのは、敦賀高校2年生の猿橋理琴さんです。「皆さんは『シナプスプロジェクト』を知っていますか。ごく普通の高校生である私が、どうして町のプロジェクトを説明しようとしているのか、不思議ですよ」突然始まった

大学生が企画する「次の一歩」



↑同世代の高校生・大学生に発表する様子

た女子高生の発表に、会場内は戸惑いの空気が流れていました。しかし、理琴さんの堂々とした姿や、高校生だからこそ語るべきことができるリアルな言葉に、参加者は次第に引き込まれていきました。理琴さんは、高校の探究学習や「学びコミュニティKai」での活動を通し、町のまちづくりに興味を持って学びを深めてきました。昨年度はイベントでブースを出展する等、積極的な活動を続けています。そんな彼女が今向き合っている大きな問いが「シナプス

みはまのまなび通信

Vol.13

今回の発表は、シナプスプロジェクトを知らない大学生から、シナプスイベントにボランティアとして参加したことがある高校生等さまざまな人に聞いてもらい、参加者全員がシナプスに対する理解度が高まったという結果を得られました。高校生の私だからこそ考えられることを同世代と共有したことで、シナプスを知ってもらうだけでなく、町のまちづくりを考えるきっかけを作れたと感じています。私にとって大きな挑戦でしたが「私だからこそ伝えられ



敦賀高校2年 猿橋理琴さん (久々子)

本人の声、私だから伝えられたこと

とは何か。その答えを求めて、まちづくり推進課の方に直接話を聞いたり、資料を読み込んだりしながら、自分なりの理解を積み重ねてきました。

あなたの「挑戦したい」を全力応援！



「私も美浜で何か挑戦してみたい！」そんな高校生を、Kaiでは応援しています。少しでも気になった人は、ぜひInstagramのDMから気軽に連絡してください！

フリーコーナー Free space

理琴さんは自身が問いの中から見つけた答えを、より多くの人に届けようとしています。新しい問いや表現方法も取り入れながら、理琴さんの探究はこれからも広がっていきます。

主催者の声

「人や事がある」と実感でき、今後の活動への自信につながりました。

お問い合わせ

放課後教室 学びコミュニティ Kai ☎ 050-5482-3342

まちづくり推進課 シナプスプロジェクト推進室 ☎ 32-6701



みはまシナプスプロジェクトって？



JR美浜駅～なびあすを舞台に、3つのテーマをもとに「美浜らしいにぎわい」を育てるプロジェクトが進行中。

- 1 学びと挑戦を育む "人づくり"
- 2 優しい回遊空間を創る "空間づくり"
- 3 共創の軸線を貫く "コンテンツづくり"



サンやKaiの活動も"人づくり"の一環。町の未来を、みんなで少しずつ形にいきましょう！



県内の偽警察詐欺を含む 特殊詐欺の被害額 (令和8年4月末時点)

約6億2,233万円

前年同期比 **約1.2倍**

ニセ警察詐欺とは…

警察官を装った人物が電話等で接触し、犯罪の嫌疑がある等と言って、金銭をだまし取ろうとする詐欺の手法です。



国際電話からの着信が多いですが、電話番号の末尾を「0110」に偽装したり、実際の警察署の番号に偽装することもあります。

ニセ警察詐欺の特徴

- 1 LINEやビデオ通話に誘導してくる
- 2 ニセの逮捕状をLINEや郵便、FAX等で送付してくる
- 3 「あなたには守秘義務がある」「人に話すと処罰される」と言い、相談できない状況にする
- 4 ホテルへの滞在や定期連絡等、行動を支配する
- 5 「資産調査が必要」と名目をつけて送金の指示をする

1人で判断せず、すぐに相談を！

☎ 家族・知人に相談

☎ 警察相談専用電話 #9110 または 最寄りの警察署へ

詐欺対策アプリの導入も効果的です！

詐欺対策 by NTTタウンページ

迷惑電話の警告や詐欺電話の防止に役立つ無料の対策サービスです。



詐欺バスター Lite

詐欺電話や詐欺SMSの検知・ブロックしたり、着信・発信時に警告表示を行います。



大切な財産を守るため、日頃から詐欺対策を心掛けましょう。

問い合わせ先 敦賀警察署 ☎ 25-0110

美浜発電所の状況について



美浜1号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜2号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜3号機	第29回定期検査中(令和8年6月16日～)



↑意見交換会で国の見解を求める戸嶋町長

全国原子力発電所所在市町村協議会の総会が開催されました

5月14日に、全国原子力発電所所在市町村協議会の総会が、全国都市会館（東京都）で開催され、会員である戸嶋町長と竹仲議長が出席しました。

当日の総会には、28市町村の首長や議長等が出席し、令和7年度の事業報告や令和8年度事業計画（案）等が審議され、可決されました。

議案審議後に行われた国との意見交換会では、経済産業省や内閣府等の関係機関出席のもと、原子力発電を取り巻く課題等について、活発な意見交換が行われました。

意見交換会で戸嶋町長は、次のとおり国の見解を求め、各担当省庁から回答を得ました。

問 新たな原子力政策の推進には、国民理解の醸成が不可欠である。エネルギー環境教育体験館「きいばす」は、これまで子どもたちのエネルギー理解の促進を担ってきたが、現在、対象層の拡充や機能強化に向けた高度化を進めており、その施設整備及び維持運営に対する全面的な支援を求める。

答 エネルギー環境教育体験館「きいばす」の高度化については、経済産業省資源エネルギー庁

問 エネルギー環境教育体験館「きいばす」の高度化について

答 エネルギー環境教育体験館「きいばす」は、国民理解の醸成が不可欠である。エネルギー環境教育体験館「きいばす」は、これまで子どもたちのエネルギー理解の促進を担ってきたが、現在、対象層の拡充や機能強化に向けた高度化を進めており、その施設整備及び維持運営に対する全面的な支援を求める。

問 リプレースを見据えた立地地域交付金制度の強化について

答 電力需要の増加が見込まれる一方で、発電所の廃炉が進む状況にあることから、リプレースは重要な政策課題であり、機動的に進める必要があると考える。その前提となる立地地域の理解と協力を得るため、地域課題の解決に直結する「電源立地等初期対策交付金」の拡充・強化を求める。

問 電力需要の増加が見込まれる一方で、発電所の廃炉が進む状況にあることから、リプレースは重要な政策課題であり、機動的に進める必要があると考える。その前提となる立地地域の理解と協力を得るため、地域課題の解決に直結する「電源立地等初期対策交付金」の拡充・強化を求める。

問 ワット・ビットの連携の充実について

答 データセンターの地方分散は国としてもさまざまな方法で進めていきたいと考えている。国の既存支援策を紹介するとともに、立地地域に企業を誘致し、雇用に結び付くようできる限り国からアプローチする。

問 国が掲げるデータセンター等の地方分散や「ワット・ビット（※）連携」の方針は、原子力立地地域の振興に直結するものと期待している。その実現に向け、地域の実情に応じた柔軟な要件設定や、補助制度の充実・強化等、立地地域への力強い施策誘導を求める。

答 データセンターの地方分散は国としてもさまざまな方法で進めていきたいと考えている。国の既存支援策を紹介するとともに、立地地域に企業を誘致し、雇用に結び付くようできる限り国からアプローチする。

問 きいばすがエネルギー環境教育の要となっていることを理解しながら、国、県、事業者が引き続き連携しながら、どういった支援ができるか考えていく。

答 きいばすが県内のみならず県近隣の子どものための学習に活用されていることは承知している。施設整備と維持運営に関する支援について、経済産業省と連携して調整、検討していく。（文部科学省）

問 きいばすがエネルギー環境教育の要となっていることを理解しながら、国、県、事業者が引き続き連携しながら、どういった支援ができるか考えていく。

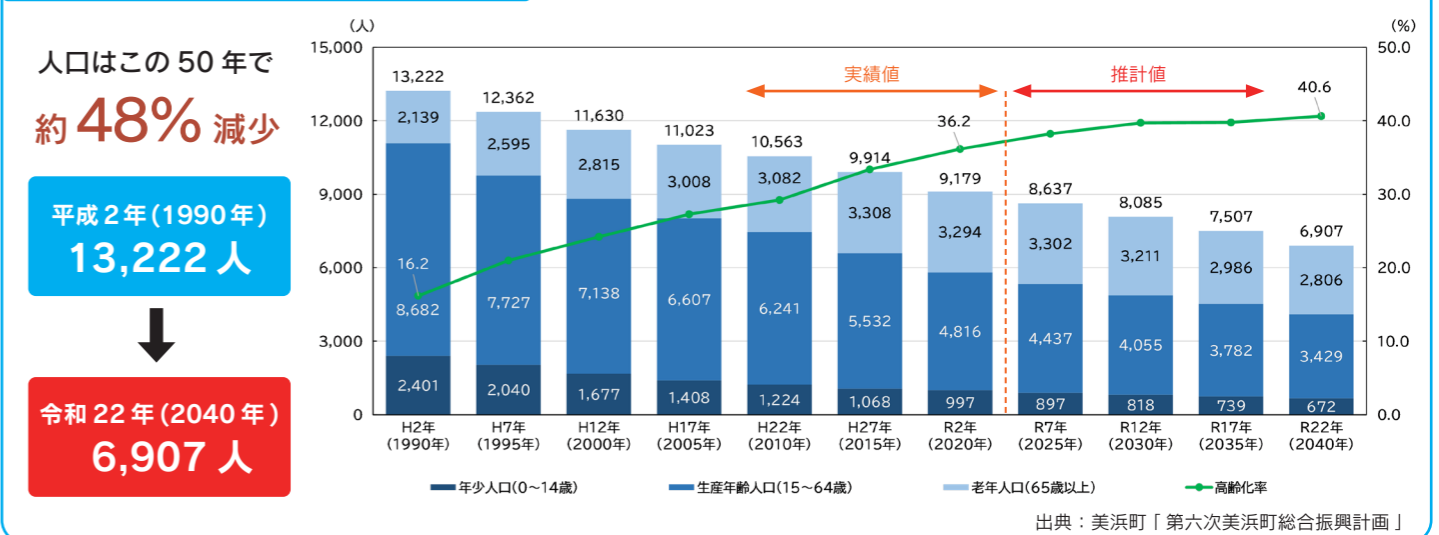
観光シリーズ Vol.3 第二次美浜町観光振興計画 スローガン：いってみたいから、ずっといたいへ。

美浜の観光が抱える課題①

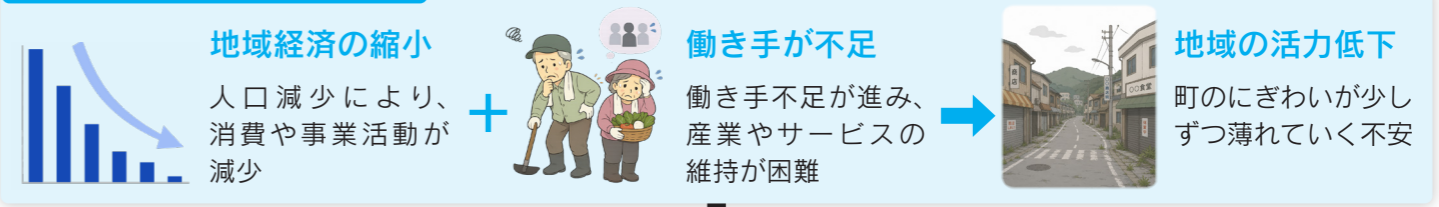
人口減少と少子高齢化

本町の人口は、平成2年の13,222人をピークに減少に転じ、令和2年では、9,179人となっています。年齢3区分別にみると、平成2年以降、年少人口及び生産年齢人口は年々減少している一方、老年人口は増加傾向にあり、今後も高水準で推移すると見込まれています。また、将来人口の推計では、最新の国立社会保障・人口問題研究所（社人研）の推移をみると、令和22年には、ピークの半分近い6,907人と推計されています。

美浜町総人口の推移と将来推計



データから見る美浜の観光課題



観光は地域経済の"エンジン"

交流・滞在・消費を増やし、地域の元気につなげます

- ①交流人口・関係人口・応援人口の拡大(※)
- ②滞在時間の延長等による観光消費額の増加
- ③地域内での経済循環の創出

※用語説明

交流人口：その地域を訪れる人々のこと。その地域に住んでいる人（定住人口又は居住人口）に対する概念。その地域を訪れる目的としては、通勤・通学、買い物、文化鑑賞・創造、学習、習い事、スポーツ、観光、レジャー等、特に内容を問わないのが一般的（出典：(株)JTB総合研究所）

関係人口：その土地に住んでいる、または移住した「定住人口」でなく、観光などで訪れた「交流人口」でもない、居住地と離れた地域を行き来して、地域の人々と多様に関わる人々のこと（出典：(株)JTB総合研究所）

応援人口：町外に住みながらも本町を応援してくれる人々のこと



町ブランド
ホームページ



町ホームページ
第二次美浜町観光
振興計画掲載記事

※お問い合わせ先 町観光誘客課 ☎32-6705

美浜地域の緊急時対応が改定されました

美浜地域の緊急時対応とは

本計画は、美浜発電所の事故に起因した原子力災害に備え、発電所から30km圏内の福井、滋賀、岐阜の3県10市町が作成する避難計画等を含む各地域の緊急時対応を取りまとめた計画です。また、令和3年1月に福井エリア地域原子力防災協議会が取りまとめ、内閣総理大臣を議長とする原子力防災会議にて承認されています。



↑美浜発電所から半径30km圏内の市町

同計画に記載されている主な内容は次のとおりです。

計画に盛り込まれている主な内容

1 国・県・市町の対応体制 事故時の国・県・市町の体制や役割分担	2 避難等の防護措置 原子力災害の事態の進展に応じた避難等の防護措置の手順	3 広域避難先の確保・調整 30km圏内市町の広域避難先、避難経路、移動手段	4 住民や観光客等への情報伝達体制 住民や観光客等、一時滞在者への情報伝達体制
5 避難行動要支援者・福祉施設入所者等の防護措置 避難行動要支援者や福祉施設入所者等への支援方法を整理	6 安定ヨウ素剤の配布・服用 安定ヨウ素剤の配布方法や備蓄場所等	7 避難退域時検査(スクリーニング) 検査場所候補地の選定や実施体制	8 複合災害・感染症等への対応 自然災害等の複合災害や、感染症流行下での防護措置

原子力災害の事態進展に応じた避難等の防護措置

防護措置の実施基準は、原子力発電所で事故が発生した場合に、速やかに屋内退避や避難等の判断・指示ができるようあらかじめ設定されています。

具体的な防護措置の実施の判断は、原子力規制委員会が行い、国の災害対策本部が指示し、それを受けて町の災害対策本部が住民の皆さんにお知らせします。

事態の進展	PAZ 予防的防護措置を準備する区域 (原子力発電所からおおむね5km)	UPZ 緊急防護措置を準備する区域 (おおむね5~30km)	おおむね30km~ (避難先自治体)
〔第1段階〕 警戒事態 例：震度6弱以上の地震など 緊急時モニタリングの準備	施設敷地緊急事態要避難者 避難準備 一般住民(情報収集)	住民 (情報収集)	●避難受け入れ準備開始
〔第2段階〕 施設敷地緊急事態 例：全交流電源の喪失など 緊急時モニタリングを開始	施設敷地緊急事態要避難者 避難 一般住民 避難準備 安定ヨウ素剤の服用準備	住民 屋内退避準備	●避難準備への協力 ●避難者の受け入れ 避難所
〔第3段階〕 全面緊急事態 例：原子炉冷却機能の喪失など 施設外への放射性物質の放出なし	一般住民 避難 安定ヨウ素剤の服用	住民 屋内退避 避難準備	●避難準備への協力 ●避難者の受け入れ 避難所
施設外への放射性物質の放出	空間線量率などを基準に防護措置を実施		
【美浜町の広域避難先】 町は、おおひ町と大野市を広域避難先としており、あらかじめ避難先施設や避難経路、避難手段等を定めています。	20マイクロシーベルト(毎時)を超えた場合 一時移転(1週間以内) 地域生産物の摂取制限	500マイクロシーベルト(毎時)を超えた場合 避難(数時間から1日以内)	スクリーニング(避難所に帰る前に実施) 基準値を超えた場合 体表面除染 避難所

※ 避難行動に通常以上の時間を要し、かつ避難により健康リスクが高まらない要配慮者(高齢者、障がい者、乳幼児、妊産婦、傷病者等)

今回の改定ポイント

POINT 01

能登半島地震等をふまえた複合災害への対応の明確化

- 避難経路が通行できなくなった場合に備え、複数の避難経路を設定します。
- 万が一、陸路での避難が困難となった場合は、海路避難や空路避難を活用します。
- 更に、不測の事態が生じた場合には、国や関係自治体からの要請により、実動組織が住民避難の支援を実施します。



POINT 02

屋内退避の運用の明確化

- 屋内退避の指示が出ている間も、生活の維持に最低限必要な一時的な外出が可能です。
- 放射性物質の放出の可能性が高まり、国が外出を控える旨の注意喚起を行った際には、速やかに屋内退避できるようにすることが重要になります。

屋内退避中でも、生活維持に必要な一時的な外出は可能です

緊急医療の受診 ・透析治療や重篤な病気のための外来受診 ・処方された医薬品の受け取り	物資の調達 ・避難所で支給される物資の受け取り ・小売店での物資購入	ペットの世話 ・外飼いのペットや家畜等の給餌	家屋の維持 ・家屋の屋根や周辺の除雪等 ・台風襲来時の家屋補強
---	---	--------------------------------------	--

外出時に防護装備は必要?

一時的な外出時に防護装備等の特別な対策は不要です。万が一の急な放射性物質の放出による体表面汚染を予防したい場合は、マスクの着用やできる限り肌を露出しない服装にすることが考えられます。

POINT 03

防護措置に関する施設・情報伝達体制等の充実に伴う原子力防災体制の強化

放射線防護対策施設の充実

放射線防護対策施設として、新たに福井県内3施設、京都府内2施設の計5施設を整備しました。

- 県内3施設の内、町内では新たに以下の施設を整備しました。
- ・美浜西小学校体育館(令和4年度防護化完了)
- ・湖岳の郷(令和5年度防護化完了)

避難退域時検査(スクリーニング)場所候補地の追加

滋賀県内にある候補地を1か所追加し、合計8か所となりました。



住民への情報伝達体制の強化

原子力防災ピクトグラムを活用し、幅広い世代や外国人に分かりやすく情報を伝達します。



今後は、本計画の住民の皆さんへの周知や原子力防災訓練の実施により、計画の実効性を検証しながら、継続的に計画の充実・強化を図っていきます。



詳細はこちら

※お問い合わせ先 町エネルギー政策課 ☎32-6716

美浜町役場
〒919-1192 美浜町郷市 25-25
☎ 0770-32-1111(代表)
FAX 0770-32-1115(代表)
HP <https://www.town.fukui-mihama.lg.jp/>

お知らせ

第28回美浜地区自衛消防隊 操法大会を開催します

- 日時 8月30日(日) 午前8時20分～正午
- 会場 美浜消防署 消防訓練場
- 操法種目
 - ・消火栓操法(地域の部)
 - ・消火栓操法(職域の部)
- ※チーム編成は、年齢、性別を問いません。昨年は、小中学生チームも出場しています。
- 操法要領
 - 1チーム4人で、訓練場に設置された地上式消火栓からホースを3本伸ばし、約50m先の火点(的)に放水し、タイムと行動を競います。
- 申込期限 7月17日(金)
- その他
 - 6月下旬に、区長及び自治会長、各事業所宛てに参加申込書を送付しますので、持参、郵送またはホーム

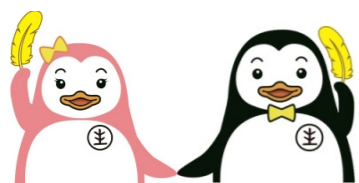
7月は「社会を明るくする運動」の強調月間です

今年で76回目を迎える「社会を明るくする運動」～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～は、すべての国民の皆さんが、犯罪や非行の防止と立ち直りに関する理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、新たな被害者も加害者も生まない明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

7月を強調月間とし、社会の中で犯罪や非行から立ち直ろうとする人を支援する「更生保護」は、まさに安全・安心な社会の基盤となる取り組みです。この更生保護を支えているのが、「保護司」をはじめとする更生保護ボランティアであり、過去の過ちから立ち直ろうとする人々に寄り添い、再出発を助けています。しかし、国内において、その取り組みは必ずしも身近な存在として認識されていないのが現状です。

そこで、第76回運動では、「保護司」をはじめとする更生保護ボランティアを広く知ってもらおうという統一テーマを掲げ、より一体的に運動を展開することとしました。

町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。



詳細はこちら



第76回 社会を明るくする運動

※お問い合わせ先 社会を明るくする運動実施委員会 町住民環境課 ☎ 32-6703

ページから申し込みください。多くの方の参加をお待ちしております。

美浜消防署 ☎ 32-1190

サマージャンボ宝くじは 県内で購入を

サマージャンボ宝くじの収益金は、市や町の明るく住みよいまちづくりに使われます。県内の宝くじ売り場で購入をお願いします。

●サマージャンボプレミアム(新登場) 1等・前後賞合わせて12億円 (1等8億円・前後賞各2億円)

●サマージャンボ宝くじ 1等・前後賞合わせて7億円 (1等5億円・前後賞各1億円)

●サマージャンボミニ 1等・前後賞合わせて5千万円 (1等3千万円・前後賞各1千万円)

●発売期間(同時発売) 6月30日(火)～7月31日(金)

●販売金額 プレミアム 1枚500円

ジャンボ・ミニ 1枚300円

問 (公財) 県市町振興協会 ☎ 0776-57-1633



国民健康保険「資格確認書」等の送付について

国民健康保険に加入されている方で、現在お使いの「資格確認書」または「資格情報のお知らせ」の有効期限が到来する方には、7月中旬に町から新しい「資格確認書」または「資格情報のお知らせ」が郵送されますので、8月1日からは新しいものをお使いください。

●マイナ保険証をお持ちの方 「資格情報のお知らせ」が交付されます。

「資格情報のお知らせ」は、医療機関窓口の機器不良等でマイナ保険証が読み取れない場合に、マイナ保険証と一緒に提示することで資格確認できるようにするものです。「資格情報のお知らせ」のみでは保険診療を受けることはできませんので、医療機関を受診される場合は、「マイナ保険証」を必ず持参してください。

なお、70歳未満の方は有効期限がございませんので、負担割合の変更等がない限り、「資格情報のお知らせ」は交付されません。

●マイナ保険証をお持ちでない方 「資格確認書」が交付されます。

問 町住民環境課 ☎ 32-6703

募集・申請等

重度身体障がい者等のタクシー利用料金を助成します

重度身体障がい者や一人暮らし高齢者の生活の便利と社会活動を促進し、福祉の向上を図ることを目的にタクシー利用(初乗り)料金を助成します。

●対象 町内在住で、次のいずれかに該当する方

- ①身体障害者手帳1級の方、下肢、体幹、視覚障害で2級の方、または腎臓機能障害で血液透析療法を受けている方
- ②療育手帳A1またはA2の方
- ③80歳以上で、他に同居の親族がいない方

※①または②に該当する方で、生計を同じにする方が、自動車税または軽自動車税の減免を受けている場合は、対象外となります。

●助成額(タクシー乗車1回あたり) (二社) 県タクシー協会加盟のタクシー事業者が定める初乗り運賃の額

※1年につき36回分(一年の途中で助成対象となった場合は、月割りで算出した回数)に相当する額を限度額とする。

問 町健康福祉課 ☎ 32-6704

福祉サービスに関する苦情相談窓口のお知らせ

福祉サービスを利用して、
・いやな思いをした ・サービス内容に不満がある ・職員の対応が悪い 等
事業所に直接話しにくい場合や、事業所との話し合いでわからないことがある場合等、お気軽にご相談ください。秘密は必ず守ります。

■相談時間 月曜日～金曜日 午前9時から午後5時(祝日・年末年始は除きます)
■電話 0776-24-2347 ■Fax 0776-24-8942 ■E-mail kujyo@f-shakyo.or.jp

※お問い合わせ先 県運営適正化委員会 ☎ 0776-24-2347

敦賀美方消防組合消防吏員採用候補者試験を実施します

●日時 一次試験 9月20日(日) 午前9時30分

●会場 敦賀美方消防組合消防本部

●対象 平成11年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた者で、高等学校卒業程度以上の学力を有する者

●日本国籍を有する者(令和9年3月までに取得見込みの者を含む)

●採用予定人数 2人程度

●募集期間 7月21日(火)～8月14日(金)

●申込方法 敦賀美方消防組合消防本部総務課または、敦賀、美浜、三方各消防署に用意してある受験申込書に必要事項を記入し、敦賀美方消防組合消防本部総務課に提出してください。

※郵送による申込書の請求及び提出も可能です。



詳細はこちら

問 敦賀美方消防組合消防本部総務課 ☎ 22-9991

夏休み親子旅行助成をご利用ください



夏休み親子旅行助成

■対象旅行

美浜駅で発行する切符を購入して、JR小浜線を利用した親子旅行とし、次のいずれかに該当する場合は、原則として助成対象となりません。

- ①親子旅行の変更・中止等により切符の払い戻し等を受けた場合
- ②各地区子ども会等の団体主催による親子旅行

■対象者

切符購入時に、次のすべての条件を満たす方

- ①本町に住所を有する親子(中学生以下の方が1人以上含まれていること)
※親子は、祖父母等3親等以内の親族を含む
- ②美浜駅または東美浜駅を始点または終点としたJR切符であること
- ③町税等に滞納がないこと

■対象期間 7月1日(水)～9月30日(水)

■助成額

購入額の3分の2(上限10,000円)

※助成は1世帯1回限り。

(子どもと別世帯の親族が旅行した場合も1世帯とします)

■助成件数

原則として先着50組(切符購入の先着順)

■申請方法

- ①美浜駅で切符を購入した際、美浜駅に備え付けの申請書兼請求書に販売証明を受けてください。
- ②親子旅行実施後20日以内に町まちづくり推進課へ申請書兼請求書を提出してください。
- ③申請の際は、行き先の場所が分かるような日付入りの写真を添えて提出してください。

※シニア利用等の助成も実施しています。詳しくは、町のホームページをご覧ください。

※お問い合わせ先 町まちづくり推進課 ☎32-6701

令和8年度自衛官等募集案内

募集項目	資格	受付期間
2等陸・海・空士(任期制自衛官)	男女:18歳以上33歳未満	年間を通じて受付
一般曹候補生	男女:18歳以上33歳未満	7月1日から9月1日 9月15日から11月20日
予備自衛官補	男女:【一般】18歳以上52歳未満	随時受付 ※予備自衛官とは、普段はそれぞれの職業に従事し、いざという時に自衛官として活動する非常勤の自衛官です。予備自衛官補は、自衛官未経験者が予備自衛官になるための制度です。
	男女:【技能】18歳以上で保有する技能に応じ53～55歳未満	
航空学生	男女:【海上・航空】 18歳以上24歳未満 高卒者(見込含)または 高専3年次修了者(見込含)	7月1日から8月28日
防衛大学校学生	男女:18歳以上21歳未満 高卒者(見込含)または 高専3年次修了者(見込含)	推薦・総合選抜 9月5日から8日 一般 7月1日から10月15日
防衛医科大学校学生		医学科 7月1日から10月8日 看護学科 7月1日から10月2日
陸上自衛隊 高等工科学校生徒	男子:中卒(見込含)17歳未満	推薦 10月1日から11月27日 一般 10月1日から令和9年1月14日

※詳しくは、自衛隊福井地方協力本部のホームページをご覧ください。

※お問い合わせ先 自衛隊福井地方協力本部敦賀地域事務所 ☎23-2026



ホームページ
はこちら

三方五湖ネイチャークルーズSNS出演者募集!

町では、三方五湖ネイチャークルーズPRのため、SNS(Instagram)出演者を募集します。

■募集内容

通常の50分クルーズに乗船し、ガイドの案内や観覧デッキからの景色を楽しむ様子を撮影します。出演者は無料で乗船できます。

■出演対象

町内に在住、在勤されている方を含む、家族、夫婦、友達等

■撮影時期

通年

■申込方法

電話、メール、InstagramのDM

「遊覧船をPRしたい」「美浜町を盛り上げたい」等、少しでも興味があればぜひご連絡ください。詳しくは、三方五湖ネイチャークルーズまでお問合せください。



三方五湖ネイチャークルーズ



Instagramは
こちら

※お問い合わせ先 三方五湖ネイチャークルーズ ☎47-5960

美浜町の保育園で保育体験をしませんか? 保育ボランティア体験 募集!

町内の保育園では、高校生を対象に保育士体験を実施しています。保育士や幼稚園教諭を目指す方、将来、子どもに関わる仕事に就きたいと考えている方の参加をお待ちしています。

町内の保育園で子どもたちと一緒に遊んだり、着替えや身の回りのお世話、昼寝の寝かしつけ等、保育士の仕事を体験してみませんか。友達を誘って、一緒に参加してもらうことも大歓迎です。

■対象 高校1～3年生(嶺南地区の高校に通学中または二州地区在住)

■期間 各学校の夏休み期間

■体験可能時間 午前8時30分～午後5時

※1日単位や午前中・夕方みの参加、数日に渡っての参加も可能です。保育園の行事等もありますので、お断りすることもあります。ご了承ください。

■体験場所
・せせらぎ保育園(美浜町河原市8-8)
・あおなみ保育園(美浜町佐田62-43)
・みずうみ保育園(美浜町久々子42-1-3)

■申込方法 体験希望日の5日前までに、メール(右記二次元コード)にて各保育園の担当までご連絡ください。

※メールに、①名前 ②連絡先 ③住所 ④所属学校名・学年 ⑤体験を希望する日・時間(〇時～〇時まで)を記入の上、お申し込みください。メールを確認した後、保育園から連絡をさせていただきます。(土・日曜日、祝日の対応はできません)

申し込みはこちら



せせらぎ保育園



あおなみ保育園



みずうみ保育園

※お問い合わせ先 せせらぎ保育園 ☎32-0167
あおなみ保育園 ☎38-1316
みずうみ保育園 ☎32-0741

令和8年度ミニ野菜栽培
支援事業の実施について

町では、ミニ野菜の栽培を推進しています。
ミニ野菜は、プランターでも栽培できる人気の野菜で、種類も多く、野菜作りをすることのない方でも手軽に栽培できます。ぜひ、お申し込みください。
●対象者
・町内在住の方
・町内で栽培される方
●補助内容
種子購入費用の3分の1を補助（5袋まで）
●補助要件
ミニ野菜栽培研修会への参加
※種子引渡日に1回実施します
●申込期限 7月10日（金）
●申込方法
町農業サポートセンター、町産業政策課の窓口、または町ホームページから申込用紙を入手の上、町農業サポートセンターまたは町産業政策課へ提出してください。
詳細は、申込用紙をご確認ください。

町農業サポートセンター
☎32-6718

第74回リサイクル展を
開催します

敦賀市清掃センターへの持ち込みごみの中から、使用可能な家具や日用雑貨等を展示し、希望者に抽選で無償提供を行います。

●展示日時
7月27日（月）～7月31日（金）
午前9時～午後4時30分
※7月31日（金）は、午後7時まで延長します。

●抽選会日時
8月3日（月）午前10時～
引き渡し日時
8月3日（月）
抽選終了後～午後4時30分
8月4日（火）～7日（金）
午前9時～午後4時30分
※自転車は、点検及び防犯登録に要した費用をお支払いいただきます。

●会場 敦賀市清掃センター
●対象者
町内または敦賀市内在住で展示品を持ち帰ることができる方
●町住民環境課 ☎32-6703
敦賀市清掃センター ☎21-1153

海上保安学校
採用試験を実施します

●日時
一次試験 9月27日（日）
●受付期間
7月10日（金）～7月23日（木）
●受験資格
①令和8年4月1日において高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して12年を経過していない者及び令和9年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの者
②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者
※詳細につきましては、お電話にてお問合せください。



敦賀海上保安部管理課
☎22-0666

イベント・行事
ふくいそば スマホde
スタンプラリー2026
を開催します

ふくアプリを使用し、県内外のそば認証店+観光地でスタンプを2つ

夏フェスタ美浜2026
を開催します

●日時
7月18日（土）～19日（日）
開場…午後2時
開演…午後3時～10時30分（18日）
午前5時～正午（19日）

●会場 町総合運動公園
●概要
キッズエリアや屋台、キッチンカーによる出店、野外スポーツ体験等が行われます。メインステージには、地元グループやアイドルたちが多数出演。夜には打ち上げ花火が美浜の夜空を彩ります。
今年も会場でキャンプができ、翌日早朝には、熱気球の搭乗体験ができます。

●その他
・会場内でのキャンプ及び熱気球の搭乗体験は、オンラインでの事前予約が必要となります。（先着順）
●夏フェスタ美浜実行委員会事務局（株式会社旅工房内）
☎32-6666



ホームページはこちら

教室・講座・説明会等
ひきこもり相談会を開催します

町では、ひきこもり等の悩みを相談できる相談会を開催します。悩み事やちょっと話を聞いてほしいこと等がありましたら、ぜひこの場をご活用ください。
●日時
7月9日（木）
①午後1時30分～2時30分
②午後2時30分～3時30分
③午後6時30分～7時30分
④午後7時30分～8時30分
※①～④のいずれかをお選びください。
③④は事前予約のみの対応です。



教室・講座・説明会等
ひきこもり相談会を開催します

●会場 はあとびあ
●相談方法
①来所による面談
②電話
③オンライン
●対象 なたでも
●費用 無料
●申込
予約が必要ですが、空きがあれば当日受付も可能です。美浜町社協公式LINE（下記二次元コード）からの予約も可能です。
●その他
①②の時間帯は県ひきこもり支援コーディネーター、精神保健福祉士



↑予約はこちら

国吉城歴史資料館の催しを
お知らせします

○夏季企画展
豊臣政権と佐柿～国吉城と城下～
●期間
7月18日（土）～10月12日（月・祝）
午前9時～午後5時
●内容
敦賀市立博物館・武生公会堂記念館・若狭国吉城歴史資料館による3館連携企画展。大河ドラマ『豊臣兄弟！』の放送に合わせて、歴代国吉城主のうち豊臣秀吉の直臣・木村常陸介定光による国吉城の大改修と、城下町佐柿の成立についてスポットを当てます。
○第3回国吉城歴史講座
夏休みワークショップ
オリジナル御城朱印をつくる
●期間
7月18日（土）～8月30日（日）
午前9時～午後5時
●内容
国文字や歴代城主の家紋スタンプを組み合わせて、自分だけの御城朱印を仕上げます。
●若狭国吉城歴史資料館
☎32-0050

美浜町子ども・子育て
サポートセンターの催しを
お知らせします

○育児講座
「グッドトイで遊ぼう」
●日時 7月2日（木）
午前10時30分～11時30分
●会場 はあとびあ
けんこうひろば
●対象 町内在住の在宅児 15組
●申込
6月18日（木）～7月1日（水）
○さくらんぼひろば
「ちびっこなまつり」
●日時 7月29日（水）
午前10時30分～11時30分
●場所 はあとびあ
はあとホール
●対象 町内在住の在宅児 25組
※午前11時～町外の方も参加可能です
●申込
7月10日（金）～7月23日（木）
●町子ども・子育てサポートセンター
☎32-0192

すこやか放送局

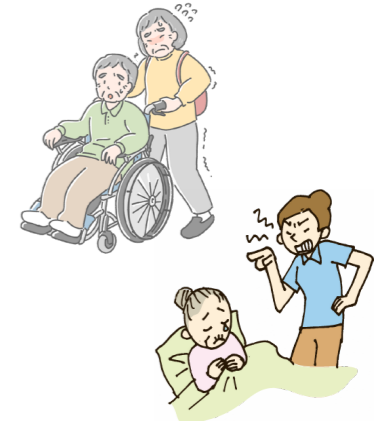
地域の見守りポイント

介護を必要とする高齢者や認知症の方が増えています。
介護されている家族はSOSを出せないこともあるため周囲の方々が気づき、地域包括支援センター等の適切な機関につなげたり、地域の皆さんによる声かけや見守りによって介護者を孤立させないことが大切です。

■ 緊急性が高い場合は、すぐに相談しましょう

- 高
- 高齢者（要介護者/介護者）の身体に不自然なあざや傷がある
 - 家から怒声がする
 - 高齢者に会わせない
 - 介護者が疲れた様子である
 - 介護者が周囲に相談できる人がいなくて困っている様子である
 - 介護を必要とする人が何人もいる
 - 介護サービスを利用していない、サービスを嫌がる
 - 自宅がゴミや物で散らかっていたり、異臭がする
 - 介護者が仕事や心配ごと等があり、余裕がない
 - 介護者に病気や障がいがある・介護者も高齢である
 - 介護者が近所付き合いがない、近所付き合いをしなくなった
- 低

健康・福祉・子育てに関する情報をお知らせします。



介護者である家族が心身ともに疲労し、追い詰められた結果、自覚のないままに虐待をしたり、うつ状態になったりすることもあります。介護者である家族を責めるのではなく、家族が安心して介護に関する悩みを相談できるような地域を目指していきましょう。

※お問い合わせ先
町地域包括支援センター
☎32-6704

毎年7月20日はヘルプマークの日

ヘルプマークをご存じですか？



◎ ヘルプマークとは

ヘルプマークは、義足や人工関節を使用している、内部障がい、難病、妊娠初期等、外見では分かりにくい方が、日常生活や災害時において周囲に援助等が必要である旨を知らせるマークです。

ヘルプマークの所持は、障害者手帳の有無を要件とせず援助や配慮を必要とするすべての方を対象としています。

◎ ヘルプマークを持っている方を見かけたら

ヘルプマークを持っている方が困っていたら、「何かできることはありますか？」と声をかけたり、公共交通機関等で席を譲ったり、災害発生時には声をかけたりと思いやりのある行動をお願いします。



町健康福祉課の窓口にて申出書を記入いただき即日配布(※)します。
※1人につき、ストラップ型またはカード型いずれか1つ

※お問い合わせ先
町健康福祉課 ☎32-6704

昔話とふるさと よもやま話 (170)

秀吉ゆかりの地 龍澤寺

町における豊臣秀吉ゆかりの地といえば、最初に佐柿の国吉城が思い浮かぶのではないのでしょうか。当地の他に、金山にある龍澤寺も秀吉と深い関わりを持つ地として、貴重な文化財が多く残されています。『わかさ美浜町誌』等の郷土資料をひもときながらこの地を紹介したいと思います。

町誌や『三方郡誌』によると、龍澤寺は永享年間(1429〜40)の開基で、元は中ノ湖(水月湖)の中に突き出た湖岳島にあって、宝応寺と称していました。その後、兵火により廃絶していたこの寺を天正12年(1584)に秀吉の侍女である「京極くす」が檀越(支援者)となり、現在の場所に再興し、寺名を龍澤寺

に改めたと伝わっています。

郡誌によると、くすは早瀬の生まれとあり、また一説には浅井長政の娘(浅井三姉妹の異母姉)とされ、秀吉の側室芳壽院(壽芳院の誤記か)の乳母であるとも記されています。

龍澤寺には、くすが天正20年(1592)8月18日に同寺に宛てた書状(黒印状)が残されており、町指定文化財となっています。その内容は、「米を送るので寺のために使つてほしい」とのこと、また問題があれば自分が申しつけるので安心してほしいこと」等が書かれています。差出人名は「わかさのてらにて 京こくさま御内くす」とあることから、くすは秀吉に寵愛された側室の松の丸殿(壽芳院 京極童子付きの侍女(あるいは乳母)として秀吉に近侍していたものと考えられます。

また、秀吉から同寺に宛てた「寺の領地や権利を保証し、外部からの乱暴狼藉を禁ずる」という諸権益安堵の朱印状も残されています(町指定文化財)。更に、寺の門前等に立てて軍勢による略奪等を禁じた天正20年の秀吉在判とした制札も伝わっています。これらから、くすが政権中枢に近侍する侍女という立場を背景に、経済的かつ

政治的な側面から龍澤寺を格式の高い寺として保護していたことがうかがい知ることができます。

また、龍澤寺にはくすと秀吉の木像が蔵されており、くすの木像の台座裏には寛政3年(1791)に久々子村の齋講の古老たちが施主となって造像されたことが記されています。秀吉の木像にも前年の寛政2年造像と記され、ほかに秀吉の位牌も伝わる等、江戸時代後半に至っても寺の権利を保障した秀吉への深い感謝の気持ちが当地に根付いていたことが偲ばれます。

なお、龍澤寺の文化財は一般公開されていないのでご注意ください。(町歴史文化館)



↑秀吉・くす女坐像(龍澤寺)

文芸欄

俳句

みちくさ句会

月島へ孫ともんじやを梅雨入前

池田 恵子(早瀬)

青嵐てっぺんの葉に鳴くカラス

杉本 繁行(中寺)

飛び跳ねつキラリキラリと鮎遡上

杉本 美智子(中寺)

なるこ百合数多の小花垂らし咲く

高木 キヨ子(新庄)

つきまとふ日々の不安や大早

山田 世志男(佐柿)

麦秋の野を高く見て船下る

楠 朱朋(佐田)

慶弔

5/1~5/31受付分
(敬称略)

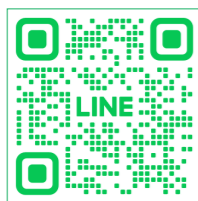
◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
小島 瑚と都	女	和希・希望	興道寺
山口 椋菜乃	女	真矢・綾那	南市
田辺 宇京	男	昂大・法子	気山

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
田邊 敏和	気山	62	田邊 幸子
早川 幸子	和田	95	牧野 弘美
畠中 治男	久々子	79	畠中 隆史
浅妻 久子	金山	88	浅妻 洋
丸杉 嘉市	木野	91	丸杉 勝則
道保 美代子	丹生	97	道保 明
石川 利雄	佐田	82	石川 正樹
大野 厚子	久々子	98	大野 高治
武田 新一	久々子	76	武田 卓也

※氏名に旧字体や俗字等が含まれている場合は、常用漢字で掲載しております。



町公式 LINE の
友だち追加はこちら!



町の情報や応援クルーの
情報はこちら!

町人^{まちびと}さん

6月1日付けで、美浜町地域おこし協力隊に着任し、美浜未来想作所まほらで勤める



石井 浩斗^{ひろと}さん (郷市)

*地域おこし協力隊に応募したきっかけを教えてください。

私は福島県の出身で、震災の避難生活の時に地域の方やたくさんの方に支えてもらいました。将来的に地元のまちづくりに役立ちたいと考えていたので、美浜町のまちづくりに携わりながら学びたいと思い、今回応募しました。

*どのようなことに挑戦したいですか。

まずは美浜町のことを知り、発見した魅力を町内外に発信していきたいです。また、一緒に仕事をするメンバーと共に、住民の方の挑戦の場づくりや地域の課題解決のための仕組みづくり等にチャレンジしていきたいです。

人口の動き

人口総数	8,457人(- 14)
男	4,173人(- 13)
女	4,284人(- 1)
世帯数	3,561世帯(- 1)
出生	5人 死亡 13人
転入	14人 転出 20人
みはま応援クルー(※)	419人(+ 3)
令和8年6月1日現在※()は前月比	

※町が公認登録する「町外に住みながらも本町を愛し、応援して下さる方」のこと。

HAPPY BIRTH DAY
はじめてバースデー
7月に満1歳を迎えるお子様を紹介します。

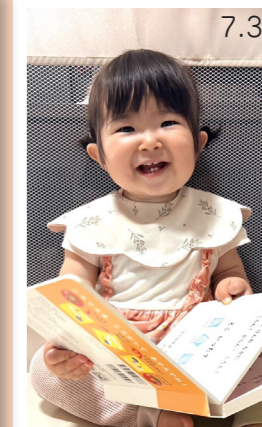
「はじめてバースデー」への掲載案内は、誕生月の前々月に送付しています。ぜひ、ご応募ください。



山下 大稀くん(金山) 父・直之さん 母・雅代さん
ちよっぴりやんちゃんな甘えん坊!
天気予報が大好きです*



藤田 美槻ちゃん(菅浜) 父・大輔さん 母・美里さん
おねえちゃん大好き♡いちごも大好き♡
ハイハイとつちがじょうず♡ごきげん♡



中村 楓花ちゃん(佐田) 父・揚さん 母・和花奈さん
絵本と動物大好き♡
いっぱいお出かけしようね!

Q 広報クイズ

広報みはま7月号を読んで、①~④番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「つ」や「ゆ」、「・」、「が」、等も一文字とします。「●」の文字を①番から順に並べると、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①町内一斉清掃○○○○○●
- ②ニセ○○●○詐欺に注意!
- ③美浜地域の○○○ ○○○○○○●
改定されました
- ④後期高齢者医療制度の●○○○

●応募方法

はがきに答え、住所、氏名(広報を読んだ感想も大歓迎!)を書いて、「広報みはま広報クイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。

メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】
kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp
【二次元コード】 右記



締め切りは、7月10日(金)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。

- 6月号の答え あじさい(紫陽花)
- 応募者総数は13人で全員正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

■くらしのカレンダー■

令和8年7月

1 (水)		17 (金)	9:30～保育園開放(みずうみ保育園)
2 (木)	古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	18 (土)	15:00～夏フェスタ美浜2026 (美浜町総合運動公園)～19日
3 (金)		19 (日)	9:00～ハートフル朝市 (道の駅若狭美浜はまびより)
4 (土)		20 (月)	8:30～美子連ミニバレーボール大会 (美浜町総合体育館) 海の日
5 (日)	9:00～ハートフル朝市(道の駅若狭美浜はまびより)	21 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～弁護士法律相談(はあとびあ)
6 (月)		22 (水)	
7 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)	23 (木)	
8 (水)	古紙 (北・南地区)	24 (金)	
9 (木)	10:00～6～8か月児教室(はあとびあ) 13:30～ひきこもり相談会(はあとびあ) 古紙 (河原市・南市・栄区)	25 (土)	水無月祭(早瀬)～26日
10 (金)		26 (日)	9:00～ハートフル朝市 (道の駅若狭美浜はまびより)
11 (土)	8:30～総合健診[生活習慣病予防健診・肺・胃・大腸・乳がん検診・肝炎検査] (はあとびあ) 9:30～結婚相談(はあとびあ) 13:00～総合健診[生活習慣病予防健診・肺・大腸・子宮・乳がん検診・肝炎検査・歯科健診] (はあとびあ) 弁天祭(久々子)～12日	27 (月)	
12 (日)	9:00～ハートフル朝市(道の駅若狭美浜はまびより)	28 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)
13 (月)		29 (水)	
14 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～司法書士法律相談(はあとびあ)	30 (木)	
15 (水)	古紙 (東地区)	31 (金)	
16 (木)		7月の納税 [納期限 7/31(金)] ※納付は口座振替が便利です。 国民健康保険税 (1期)	

- イベント ● 健康診査・検診 ● 子ども行事
- 行事の予定は、6月16日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
- 網かけの日は、役場はお休みです。
- 古紙 は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。
- ごみの休日受入は、第3日曜日以外の土日祝日(5月3日～5日、12月31日～1月3日を除く)の午前8時30分～正午です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

美浜町防災アプリのダウンロードをお願いします

美浜町防災アプリでは、防災情報や停電情報、おくやみ等の生活に関わる緊急情報等をお知らせしています。ぜひ、ダウンロードの上、ご利用ください。

ダウンロードはこちら



このような多世代が集まるイベントは、家族だけでなく、地域の人たちと交流ができるいい機会です。これからも、イベント等を通して、人と人、地域と地域がつながればと思います。(単)

5月30日に、各小学校で体育大会が行われました。体育大会に向けて一生懸命練習してきた成果を披露する姿や学年を越えて一致団結する姿に感動しました。また、取材した美浜中央小学校では、体育大会の終盤に綱引きで保護者と子どもたちが勝負をしていました。「大人に絶対勝つ」という子どもたちの勢いと「子どもに負けない」という保護者たちの本気が勝負に垣間見え、レース越しに両者を応援したくなりました。

6月に入って、気温が徐々に高くなり、日差しも強くなってきました。私も外取材に出るたびに、顔や腕が日焼けして真っ黒になってきています。これから夏本番。皆さんも体調管理と日焼け対策は万全にしましょう。

こんにちは
まちづくり推進課です。